

# 基山町まち・ひと・しごと創生推進会議

## (要点筆記)

日 時：令和2年1月15日（水）15時30分～16時40分

場 所：基山町役場 4階大会議室

出席委員：11人

森田昌嗣 会長、内山正光 委員、  
原憲一 委員、天本正弘 委員、松下達也 委員（代理：柳島一清）  
岩永幸三 委員（代理：久保みどり）、山下敦史 委員、眞子義孝 委員、  
納富健二 委員、岡本哲男委員

欠席委員：3人

田口英信 委員、平瀬有人 委員、酒井英良 委員

事務局：3人

総務企画課：熊本課長、熊本主幹、則本主任

傍聴者：1人

### 1 開会

### 2 会長あいさつ

### 3 議事

(1) 基山町人口ビジョン改訂案について

(2) 第2期基山町まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）について

### 4 その他

## 事務局進行

### 1 開会

### 2 町長あいさつ

省略

### 3 議事

#### (1) 基山町人口ビジョン改訂案について

#### 事務局から説明

#### －質問等－

- ・(委員) 資料を確認していく中で、P. 10 の人口移動で転入超過となっているようだが、その理由を分析しているか。
- ・(事務局) 平成 28 年度から定住促進課を設置し、移住・定住に力を入れてきた。その施策の効果が表れているものだと認識している。
- ・(委員) P. 11 の転入・転出の人の流れについて、数値の整合性がとれていない箇所があるが、理由があるのか。
- ・(事務局) 数値の整合性については、再度精査させていただきたい。
- ・(委員) P. 2 の本文中にある、文言が分かりにくい表現となっているため、修正したほうがよいのではないか。
- ・(事務局) 表現が分かりにくくなっていたため、修正したい。
- ・(委員) 男女で、年代毎の人口移動を示したグラフがあるが、その説明で女性の 80 歳以上の流出が多くなっていることについて追記しているが、男性について触れていないのはなぜか。
- ・(事務局) 男性に関しては、2010 年から 2015 年が特別高い値を示しているとは言い難いため、特に説明の追記を行わなかったところである。

#### 【会長】

事務局からの説明に対し、異議がある方はいらっしゃいますか。

⇒異議なし

## (2) 第2期基山町まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）について

### —事務局から説明—

#### —質問等—

- ・(委員)P.9において、KPIについて町外からの体育施設利用者数を掲げているが、どのような方々が来て、町で消費されているのか分析されたことはあるか。
- ・(事務局) 町外利用者料金が町の収入になるとともに、隣接する合宿所利用による収入はあるが、町全体として消費していただける仕組みまでは構築できていない。今後の課題としていく。
- ・(委員) 総合戦略に伴う進捗状況調査におけるKPIに、地区計画による産業用地確保件数2件と産業用地拡大面積15,000㎡はリンクしているのか。
- ・(事務局) 地区計画による産業用地確保は市街化調整区域内、産業用地拡大は市街化区域内のためリンクしていない。
- ・(委員) 産業用地拡大面積として15,000㎡は目標としては狭いのではないか。確保件数についても2件は毎年度の目標値として考えてよいか。
- ・(事務局) 産業用地拡大については、今一度事業実施課と数値を精査するようにする。また、確保件数については、累計5年間において2件であると認識している。
- ・(委員) 総合戦略に伴う進捗状況調査の3ページにも地区計画制度活用件数3件とあるが、先程の2件と整合性がとれていないように思われるがいかがか。
- ・(事務局) こちらのKPIについては、住宅用地関連の指標であったが、記載内容が不明確であるため、事業実施課と相談し記載内容を変更したいと思う。
- ・(委員) 総合戦略の中で、SDGsの17ゴール選定は、専門家の意見を求めたりしたものなのか。
- ・(事務局) 各課職員による庁内プロジェクトチーム検討後に全課に確認したのみであり、専門家等の意見聴取は行っていない。
- ・(委員) 今回「関係人口」については定義されているが、「交流人口」については何か定義されているのか。

- ・(事務局) 第5次基山町総合計画の中で定義されており、指標も総合計画と合わせた数値を記載している。
- ・(委員) 基本目標3の若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるまちづくりの中で、住宅環境整備プロジェクトを掲げているが、昨年入居が開始されたアモーレ・グランデ基山は町内転居が多く、人口増につながっていないのではないか。
- ・(事務局) アモーレ・グランデ基山は賃貸であり、そこから町内への戸建て等への定住へ誘導することが、結果的に人口増に繋がっていくと考えている。
- ・(委員) アモーレ・グランデ基山に続く、定住促進のためのプロジェクトがあれば教えてほしい。
- ・(事務局) 定住促進課として、次の施策は考えているが、総合戦略の中では具体的に記載はしていない。
- ・(委員) 子育て支援につちえは、未就学児への支援はこれまで十分に行っているイメージがある。しかしながら、小学生に上がった後の学童保育などの充実はどのようになっているのか。
- ・(事務局) 基山小学校の放課後児童教室を増設している。また、若基小学校の環境改善にも取り組んでいく予定である。その他に、従事する先生等の処遇改善とスキルアップを図る必要もあると考えている。
- ・(委員) 住宅環境整備プロジェクトで、宅地開発推進事業における道路整備に関する費用補助を掲げているが、開発地内の道路なのか、それとも取付け道になるのか。
- ・(事務局) 取付け道に対する補助になってくる。
- ・(委員) 同じく住宅環境整備プロジェクトにおいて、移住体験住宅事業における情報提供とあるが、情報がどのような方法で、どこに提供することになるのか。また、情報の概要はどのようなものと考えているのか。
- ・(事務局) 情報発信については様々な媒体を活用して、発信を行っていきたいと考えている。そのうえで、基山町に興味を示された方への体験住宅等の情報提供をしていくという意味で記載していたが、不明確であったため記載内容を改める。

- ・(委員) 安心・安全のまちづくりプロジェクトに伴う、防犯カメラの設置について、他市町に比べて充実しているが、けやき台の中心道路開通に合わせて整備する予定はあるのか。
- ・(事務局) 防犯カメラの設置には、2つの手法があり、一つは公共施設等への町が直接設置する方法、もう一つは自動販売機設置契約に基づく防犯カメラを設置する方法で、まだ何台か設置できると認識している。そのため、けやき台にも含めて防犯対策を検討しながら設置していきたい。

**【会長】**

事務局からの説明に対し、異議がある方はいらっしゃいますか。

⇒異議なし

**(4) その他**

- ・(委員) 佐賀県の「島プロジェクト」のように、その地域にルーツのある方をどのようにして呼び込んでいくのかが問われている時代になってきている。基山町でそれを認識して努力していく必要があると思われる。
- ・(事務局) 具体的に、きやま創作劇の公演を毎年おこなっているが、未来を担う子供達に基山町への郷土愛を育む機会となっている。今後も若者が基山町から離れないような環境づくりの施策を検討、実施していきたい、

～16時40分閉会～